

2025年7月24日

観光客の皆様ならびに関係各位

一般社団法人小樽観光協会

## 落石発生に伴う「小樽・青の洞窟」体験アクティビティについてのお知らせ【注意喚起】

日頃より、小樽観光をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

一部報道にもありますが、2025年7月17日に小樽の「青の洞窟」にて落石が確認されたことを受け、「青の洞窟・窓岩周辺海域等利用協議会」は、翌18日に「青の洞窟」内への進入を取りやめる方針を発表し、小樽観光協会の公式サイトでもお知らせを掲出しております。改めまして、洞窟内への進入や落石の可能性がある水域への接近は、危険な行為ですので、ご注意いただきますようご案内申し上げます。

これまで「青の洞窟」は、クルージングやシーカヤック、SUP（スタンドアップパドル）等で、その魅力をお楽しみいただいておりましたが、この度の落石を受け、海の体験アクティビティを提供する事業者の多くは、安全を優先し、洞窟内への進入を取りやめております。しかし、誠に遺憾ながら、洞窟内への進入を継続している事例があるとの情報提供も受けております。事業者の皆さんにおかれましては、安全を優先した営業判断を行っていただきたく、要請いたします。

また、大変お手数ですが、観光でご利用のお客様におかれましては、アクティビティをご予約・ご利用される際に、ご自身でご確認くださいますよう重ねてお願いいたします。なお、洞窟内への進入を見合せている事業者の情報については、当協会の公式サイト「おたるぽーたる」に掲載しておりますのでご確認ください。

小樽市の海岸は、「ニセコ積丹小樽海岸国定公園」内に位置し、北海道内で唯一となる海域公園に指定されている景勝地でもあることから、近年は、その象徴的なポイントとして、“青の洞窟”内へ進入するコースが人気を集めておりましたが、洞窟内に進入しなくとも、引き続き、各種の体験アクティビティによって、断崖絶壁の壮観な景色や神秘的な碧色の海の魅力を堪能できるエリアについては、お楽しみいただくことができますので、どうぞご利用ください。

安全を第一に掲げ、これからも小樽の海の魅力をお楽しみいただけるよう取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。